

リーディングDXスクール事業【実践事例】

習志野市立香澄小学校（千葉県）【指定校】

【取組内容】 学校全体における情報モラル教育の充実

【情報モラル教育における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化の充実】

「個別最適な学び」については、一人一台タブレット端末を活用することにより、自ら見通しを立てたり、状況に応じた行動を生活に生かしたりする態度を養えるようにする。

「協働的な学び」においては、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、一人一台タブレット端末を活用しながら、児童生徒一人一人の考えを以生かし、よりよい学びを生み出していけるようにする。

【ねらい】 一人一台タブレット端末を活用し、インターネットの使い方やSNSによるコミュニケーションの仕方について学ぶ。

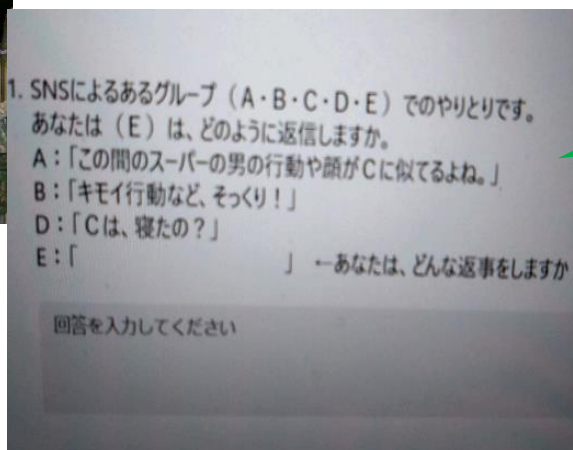


ネット犯罪防止啓発動画の視聴

個々の考えた投稿について、Formsで集計し、画面を通して全体で共有を図ることで、互いの考えを知ること、SNS上でのコミュニケーションの仕方について深く学ぶことができた。

【取組① YouTube・Formsを活用し、SNS等によるコミュニケーションの学び合い】

- ・ 情報社会における「個人情報の流出」等問題に関する啓発動画（YouTube）を視聴し、本時の課題について確認した。
- ・ 友人からSNSを通して「誹謗・中傷」等に関連した書き込みがあった際の返事を考え、Formsを活用して児童一人一人が投稿した。



誹謗・中傷を促す書き込み（自作）

啓発動画から学んだことを自分事として捉え、問題意識をもって解決していく。



児童が考えた回答を返信・投稿

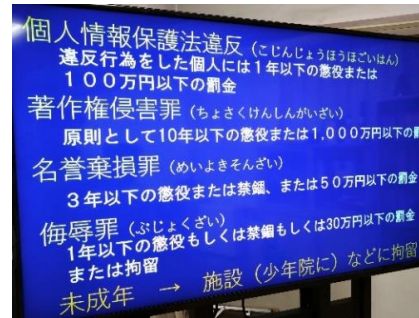
リーディングDXスクール事業【実践事例】

習志野市立香澄小学校（千葉県）【指定校】

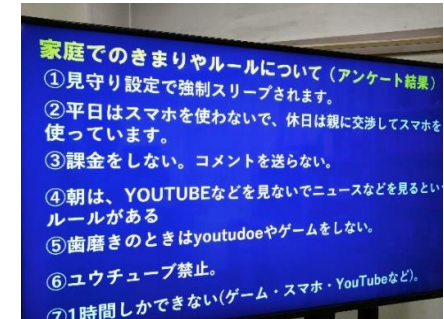
【取組内容】 学校全体における情報モラル教育の充実

【取組② インターネット上で生じる犯罪や家庭におけるルールについての話し合い】

・ PowerPointを活用し、「個人情報の流出」や「誹謗・中傷」などの行為は犯罪になることや、自分や他人の人生や命を奪ってしまうことなどについて、知らせたり、話し合ったりした。



ネット犯罪について知らせる

家庭でのネットに関する
ルールの共有

【取組③ Formsを活用した学習の振り返り】

- ・ 学習を通して、学んだことや気付いたことをFormsを活用し、投稿できるようにした。
- ・ さらに、児童一人一人の振り返りをモニターに映し、学級全体で共有した。

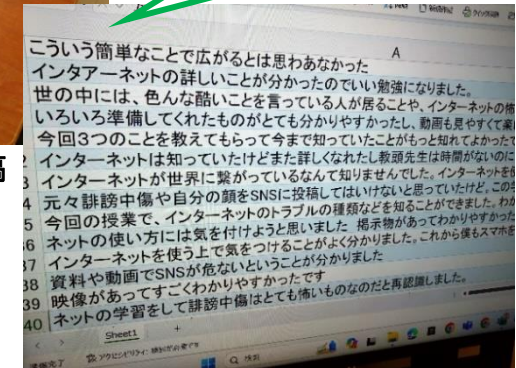


学習で学んだことを投稿

友達が学んだことや
感じたをことを全体
で共有を図る。

【学校全体における成果】

- Formsでの事前アンケートの集計や学習の感想等の集計・共有は、児童の考えの幅を広げたり、教師の評価として活用できたりするなど、効果的であった。
- YouTubeでのネット利用啓発動画などを活用することで、情報モラル教育（個人情報流出や誹謗・中傷など）の課題に沿った学習を構成することができた。
- SNSによるやりとりの状況に応じた返信を実際に投稿することで、自分事として捉え、一人一人が問題意識をもって深く考えることができた。



感想などをモニターで共有